

夏休みには心の休養も

第6号

2020年7月31日(金)

尾張旭市立東中学校

1 学期が終わります

学校再開して約2ヶ月、体調に気をつけながら、毎日元気よく過ごすことができましたか。授業だけでなく部活動や委員会など、クラスや学年を越えてさまざまな人との関わりが増えました。東中学校の生徒として過ごす中で、気づくことや考えることもきっと2ヶ月前のあなたとは違ってきているのではないのでしょうか。

挨拶が元気よくできるようになってきた人、授業に意欲的に取り組めるようになってきた人、給食の配膳が上手になってきた人、清掃時に率先して動けるようになってきた人、困っている友達を見かけると優しく声をかけられるようになってきた人など、わずか2ヶ月間で皆さんの素敵な姿がたくさん見られました。放課に廊下で立っていると、「先生、こんにちは。今から移動教室で4階まで行かないといけないから、疲れるよ。」と声をかけてくれる人がいます。疲れるよと言いながらも笑顔で階段を登っていく姿にこちらも元気を分けてもらえた気がします。

学校生活に慣れてくる中で、疲れはたまってきます。ましてやコロナ対策をしながらですと、余計に疲れはたまりますよね。1学期の間にたまった疲れをこの夏休みで取り除き、ぜひリフレッシュして2学期を迎えられるようにしましょう。

保護者の方へ

学校再開してから今日まで、急な予定変更やお願い事に快くご協力いただきましてありがとうございました。コロナ感染症拡大に伴い、日々状況が変化している中で、生徒はよく頑張っていると思います。環境の変化に適応することは大人でも時間がかかる場合がありますが、生徒はこの2ヶ月間それを経験してきました。

元気な姿が見られる時もあれば、疲れた姿を目にする時もあります。3密を避けての学校生活の中でたまったストレスからか、人との距離が近くなる生徒、言動が乱暴になりかける生徒もいました。注意をすると素直に聞いてくれる東中学校の1年生だからこそ、親しく仲良くしてほしいと願っています。「親しき仲だからこそ礼儀を大切にしよう」と各クラスでも呼びかけてもらっています。疲れた姿は目に映りますが、疲れ自体は目には見えず、いったいどれほどの疲れがその生徒にたまっているかを計ることは難しい状況です。

ぜひご家庭で1学期の様子を話題にしながら、お子様の疲れ具合を確認してあげてください。例年と比べるとわずかな期間ではありますが、ぜひご家庭の皆様がリフレッシュできるよう、夏休みを有意義にお過ごしください。

(学年主任 山邊ダニエル)

